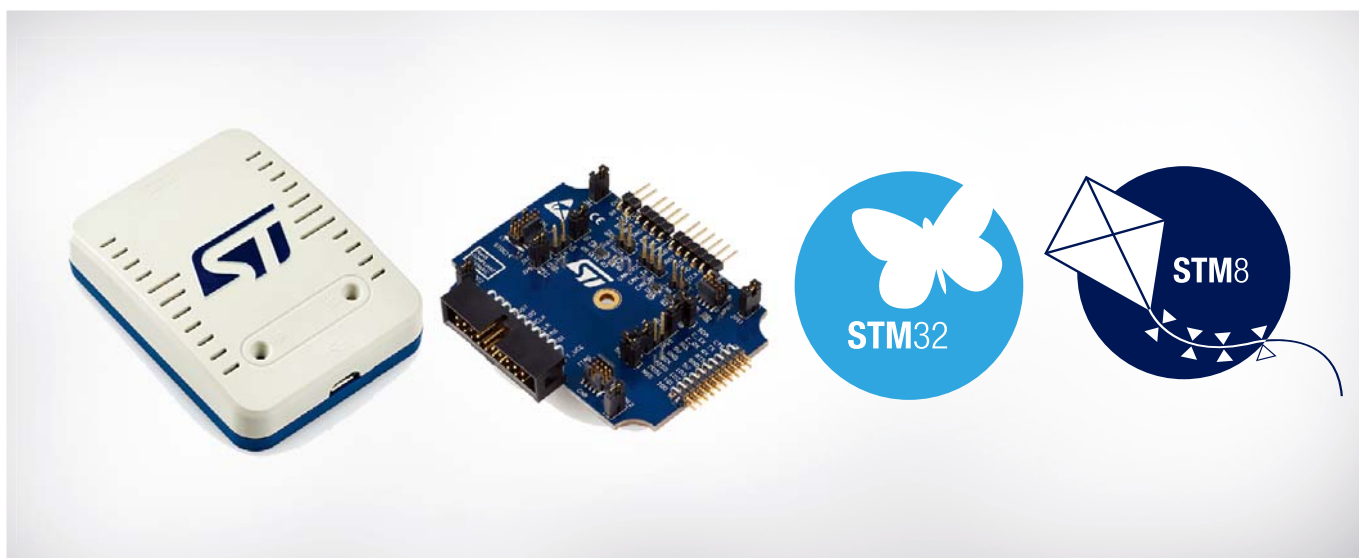


STM8 / STM32 マイクロコントローラ用 STLINK-V3SETプローブ



プログラミングとデバッグの簡易化を可能にする高性能デバッガ / プログラマ

STLINK-V3SETは、STM8およびSTM32マイクロコントローラ用オールインワン・タイプの高性能デバッグ/プログラミング用プローブです。

SWIMおよびJTAG / SWDインタフェースにより、開発者はアプリケーション・ボード上の任意のSTM8またはSTM32マイコンと容易に通信できます。

また、STLINK-V3SETは、UARTを介したホストPCとマイコンとの通信を可能にする仮想COMポート・インタフェース、およびブートローダ経由でマイコンのプログラミングを可能にする複数種類のブリッジ・インタフェースも備えています。

補助アダプタ・ボード等の拡張カードをベースとするモジュール形式のアーキテクチャにより、STLINK-V3SETはシステムの拡張に対応しています。

特徴

- モジュール形式拡張カード対応オールインワンのプローブ
- USBコネクタ (Micro-B) および USB 2.0/ハイ・スピード対応インタフェースによるセルフ・パワー・モード
- JTAG / SWD (STM32) およびSWIM (STM8) デバッグ・インタフェース
- ドラッグ & ドロップのFlashプログラミング
- 仮想COMポート
- SPI / UART / I²C / CAN / GPIOに対するマルチ・パスUSBブリッジ



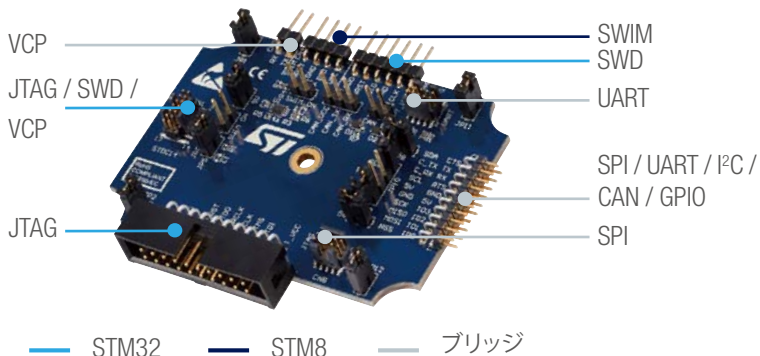
スタンドアロン・プローブ



アダプタ・ボード

STLINK-V3SETは、STDC14コネクタとMIPI10、MIPI20、およびSTDC14フラット・ケーブルの組合せにより、JTAGおよびSWDデバッグ・インタフェースを直接サポートします。

この補助アダプタ・ボードはSWIMインタフェースのサポートを追加し、どこでもデバイスの再プログラミングを容易に行うために役立つ各種通信プロトコル (SPI、UART、I²C、CAN、およびGPIO) とのマルチ・パス・ブリッジを提供します。



ソフトウェア・ツール



STM32CubeProgrammer (www.st.com/stm32cubeprog) は、STM32マイクロコントローラをプログラムするためのオールインワンのマルチOSソフトウェア・ツールです。

- デバッグ・インタフェース (JTAG / SWD) とブートローダ・インタフェース (SPI / UART / I²C / USB) の両方を通したデバイス・メモリの読取り / 書き込み / 検証するための使いやすく効率的な開発環境
 - STM32マイコンの内部メモリ (Flash、RAM、OTP等) および外部メモリをプログラムするための広範な機能
 - オプション・プログラミングとアップロード、プログラミング内容の検証、およびスクリプトを通したマイコンのプログラミングの自動化
- STM32CubeProgrammerには、GUI (グラフィカル・ユーザ・インタフェース) バージョンとCLI (コマンドライン・インタフェース) バージョンがあります。



© STMicroelectronics - March 2019 - Printed in Japan - All rights reserved
STMicroelectronicsのロゴマークは、STMicroelectronics Groupの登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者に帰属します。
STマイクロエレクトロニクス株式会社 ■東京 TEL 03-5783-8200 ■大阪 TEL 06-6397-4130 ■名古屋 TEL 052-259-2725

